

# 令和5年度 第3回松本市学校部活動の地域クラブ活動への移行検討協議会

日時 令和5年11月13日(月)午後2時～  
会場 議員協議会室

## 次 第

1 開 会

2 会長あいさつ

3 会議事項

地域移行モデルケースの進捗状況について

課題管理表の対応報告について

**非公開** 松本市部活動地域移行推進計画(案)について

4 その他

5 閉会

令和5年度 部活動地域移行プロジェクト 体制表

部活動地域移行検討協議会 10名(年4回開催)

役職	職名	氏名
委員	日本部活動学会副会長、大日向中学校長	長沼 豊
	松本大学健康科学研究科准教授	新井 喜代加
	中学校長会長(丸ノ内中学校長)	宮下 昌史
	山間小規模校代表(会田中学校長)	宮澤 陽子
	P T A 連合会	加藤 慎介
	P T A 連合会	矢野 麻美
	市スポーツ協会事務局長	横内 俊哉
	NPO法人松本山雅スポーツクラブ理事長	柄澤 深
	芸術文化振興財団理事長	青山 織人
公民館長会会長(今井公民館長)	櫻井 貞文	

部活動地域移行検討協議会参加メンバー 19名

役職	職名	氏名
オブザーバー	信州大学教職支援センター准教授、松本市教育顧問	荒井 英治郎
会員	教育長	伊佐治 裕子
	教育次長	逸見 和行
	教育監	坂口 俊樹
	教育政策課長	小西 えみ
	学校教育課長	清沢 卓子
	学校施設担当課長	丸山 丈晴
	生涯学習課長	石川 善啓
	文化観光部長	小口 一夫
	文化振興課長	清澤 明子
	スポーツ本部長	大島 良司
	スポーツ事業推進課長	山本 茂
	住民自治局長	藤森 誠
地域づくりセンター長	麩 国人	
事務局	市総括コーディネーター	幅 誠一郎
	指導主事	高山 智史
	係長	降旗 基
	主査	竹内 賢
	主査	千賀 康孝

協議会ワーキングメンバー 15名

所属課	職名	氏名
学校教育課	課長補佐	小岩井 宏
	課長補佐	小笠原 晃子
	主事	中村 武史
学校支援室	市総括コーディネーター	幅 誠一郎
	指導主事	高山 智史
生涯学習課	課長補佐	中村 安広
	主査	小岩井 一樹
	主任	森田 耀子
文化振興課	課長補佐	公保 靖彦
	主事	脇谷 絵梨香
スポーツ事業推進課	課長補佐	三井 正勝
	主査	齋藤 康治
事務局	係長	降旗 基
	主査	竹内 賢
	主査	千賀 康孝

地域移行モデルケースの進捗状況 3

1 地域スポーツクラブとの連携型(梓川中学校)

(1) スポーツ教室指導者と部活動顧問との懇談から

教室名	R 5 これからの動き	R 6 の方向	備考【課題】
剣道	・現在の状況を継続(部活動とスポーツ教室の併用)	・休日移行は難しい	・指導者の高齢化、生徒指導にかかる心配【課題】
卓球	・クラブ化。 休日と平日の一部を地域移行する。	・平日 16:45 からクラブ活動可	・顧問は兼職兼業を検討 ・練習場所の確保、校舎の鍵管理【課題】
サッカー	・クラブ「FC AZUMI」に 休日は地域移行	・平日移行を模索	・夜間の練習場所がないと平日移行は難しい(照明付帯施設)【課題】
男子バレーボール	・現在の状況を継続(部活動とスポーツ教室の併用)	・夏大会以降にクラブ化。休日を地域移行。平日は可能な限り移行。	・顧問は兼職兼業を検討
女子バレーボール			
男子バスケットボール	・クラブ化。 休日は地域移行。	・平日移行は検討	・現在の部員は、梓川を含め4クラブに所属。新入生の入会は機会を捉えて。
女子バスケットボール	・クラブ化。 休日と平日の一部を地域移行。	・クラブで活動	・下校時からクラブ開始までの生徒の居場所【課題】
軟式野球	・合同部活(西部ブロック)に参加していく。		・指導者は必要に応じて今後も協力が可。

陸上	・外部コーチによる指導を継続	・地域の陸上クラブへ休日は地域移行	・顧問は兼職兼業
----	----------------	-------------------	----------

ソフトテニスの指導者は未定

(2) 今後の予定

保護者説明会 11月10日 今後の方針等を説明  
 入学説明会 1月18日 R6年度入学の児童・保護者に説明  
 保護者、生徒に向けての説明会

2 複数学校の特定競技移行型(軟式野球)

(1) 前回からの動き

休日や長期休業中の合同練習  
 新人戦への参加 10月14日、15日、21日、22日  
 (中信地区全12チーム参加)



新人戦でのチーム編成

地域	合同部活(野球部がある)	委任指導(野球部がない)	地域指導者
A(北部・東部)	女鳥羽中 14 清水中 5 会田中 4 聖南中 2(筑北村)	山辺中 2	○コーチ
B(南部)	菅野中 13 信明中 11 鉢盛中 11		○コーチ
C(南東部)	筑摩野中 15 開成中 4 明善中 4		○監督
D(西部)	梓川中 2 波田中 7 松島中 9		
E(市街地北部)	鎌田中 12 旭町中 4	高綱中 1 附属中 1 秀峰 1	○コーチ

数字は1,2年部員数

(2)他種目の動きから

やまびこクラブ(バレーボール)

休日の練習会として、市内数か所でバレーボールの指導を行う。  
練習試合とは異なり、顧問の引率はなく個人参加となっている。指導者は兼職兼業のバレー部顧問。



3 少ない部活動種目移行型 (バドミントン)

(1) 前回からの動き

バドミントン教室(まつもと城東BC)の開催。

- ・松本市総合体育館、南部体育館、本郷体育館、寿体育館 他  
毎週土曜日実施。市内7校から中学1～3年 延べ131名が参加
- ・新人戦にはクラブとして出場予定  
女鳥羽中学校(25名) 保護者説明会 10月13日(金) 「地域クラブへの移行について」
- ・三学期よりまつもと城東BCで合同練習(希望者)
- ・本年度は、「女鳥羽中学校」として各大会に出場。
- ・来年度は、平日部活動はあるが休日はクラブで活動。大会はクラブから出場する。

(2) 今後の予定

まつもとバドミントンフェスティバル 2024 冬

- ・令和6年1月6日(土) 於:松本市総合体育館 開催予定
- ・バドミントンに興味のある小学6年生～中学生を対象

4-1 部活動指導員起点型(合唱部・波田中学校 波田合唱クラブ)

(1) 前回からの動き：

平日は部活動、休日はクラブとして活動。

コンクールへは中学校として出場

第90回NHK全国学校音楽コンクール中信ブロック大会中学校の部 金賞  
県大会 中学校の部 奨励賞

市内中学校合唱部(7校)の顧問会 10月10日

今後の合唱部の在り方を合同部活や波田合唱クラブへの参加等を含めて話し合う。

4-2 部活動指導員起点型(女子バスケットボール部・高綱中学校 Always オールウェイズ)

(1) 前回からの動き：

休日は部活動とクラブを週ごとに併用している。クラブのエンジョイコースに2名が参加するようになった。「やりたいことがやれる」を実現。

「リーグ戦をAlwaysで参加するため、負担がかなり減った。」と顧問の声。

新人戦は「高綱中学校」の部活動として出場。他クラブの生徒も一緒に大会参加。指導者は部活動指導員と顧問。

(2) 今後の方向

女子バスケットボール部がない学校への広報。

## 令和5年度 部活動の地域クラブ活動への移行に係る課題への対応状況（課題管理表）

2023/11/1

分類	内容	課題提起		対応者	期限	対応	対応完了日	
		学	保 関					
1	市としての理念	松本市としてのビジョンを（しかるべき人から）示してほしい。休日部活動の移行という観点からだけでなく、松本市として、スポーツや文化の活動をどのように捉えているか示してほしい。この長期展望からR5（R6も）の地域クラブ活動の目指す姿（当面の完成形）を示してほしい。			学校教育課 スポーツ事業推進課 文化振興課 教育政策課	2023/10/1 2024/3/31	・国のガイドラインにおいても、各自治体における推進計画の策定が示されているため、今年度を目途に推進計画を策定し、目指す姿の周知を図ります。	
2	推進日程	本当に部活動の移行は行われるのか。いつから部活動がなくなる、ということを明言してほしい。覚悟が決まらない。令和8年度の移行に向けて、令和5年度は何をするのか。具体的なスケジュールを示してほしい。			教育政策課 学校教育課	2023/10/1	<2023/6/15> ・松本市議会6月定例会の一般質問において、令和7年度末までに地域移行を完了する旨答弁しました。 ・具体的なスケジュールについては、現在作成中の推進計画策定後（2月頃）に提示します。	
3	協議会	協議会の議論の様子を定期的に共有してほしい。何が決まって、何が課題点なのかについて、現場レベルでは情報が無い。校長会・教頭会等で教えてほしい。			教育政策課 学校支援室 スポーツ事業推進課	2023/6/30 2023/10/1 移行完了まで	<2023/6/15> ・市ホームページに協議会のページを作成し、会議資料をアップロードしました。 <2023/7/19> ・野球合同部活動の状況について校長会に説明しました（オンライン）。 <2023/10/10> 市長記者会見にてモデルケースの進捗状況等について報告しました。 市HP内に部活動地域移行のまとめサイトを作成しました。 <2023/10> 校長会の幹事会及び校長会の中学校部会において、進捗状況を報告しました。	
4	協議会	どのようなルートで情報は周知され、どこが課題点を検討するのか。どこが何をするのか、という協議会の持ち方を明らかにしてほしい。			教育政策課	2023/6/30	<2023/8/1> ・関係者会議で各課の課題を協議し、移行検討協議会で承認いただいた後、市ホームページや各種説明会等での周知を行います。	
5	指導者	希望する教員が地域クラブ指導者となり、希望しない教員が関わらないで済む体制をお願いしたい。			学校教育課	2024/3/31	<2023/7/28> 学校関係の協議会参加委員から校長会を経由して各校へ周知します。	
6	競技会等の在り方	中体連以外の競技会運営にも教員が関わっていたが、今後、指導を希望しない教員が増えることが予想される。運営スタッフの不足を補充するアルバイト等を募集すれば、結果的に参加費の高騰を招く可能性がある。競技会等の在り方を検討する必要があるのではないか。			スポーツ事業推進課	2023/12/1	<2023/11> 地域移行プロジェクトチーム会議で、大会の運営体制の在り方等について、各競技団体へ検討をお願いしていきます。	
7	地域クラブ活動の在り方	地域クラブ活動のガバナンスを担保する必要がある。指導者のハラスメント、異なる学校間で集まる生徒間のトラブルについても学校ではなく各地域クラブ活動で対応する必要がある。			スポーツ事業推進課 学校教育課	2023/12/1	<2023/10> 指導者向けの研修会について、令和6年度の開催を検討しています。	
8	地域クラブ活動の在り方	レクリエーション志向の種目などをはじめ多様な種目を体験できる地域クラブ活動が活発になるよう期待したい。			教育政策課	2023/12/1	レク志向、競技志向については、各団体の活動方針によりませんが、今後地域クラブ団体の一覧表を作成するにあたっては、クラブ団体にヒアリングを行い、表中に掲示できるよう検討します。	
9	指導者の質	教員が大切にしてきた生徒個人の特性等に応じた指導は、これからも重要である。子どもと接する機会の少ない地域クラブ指導者の質を向上するために研修の機会が必要である。市として研修会を確保してほしい。			スポーツ事業推進課 学校教育課	2024/3/31 2023/4/1	<2023/4/1> ・本年度から、指導者の質・量の確保を目的に、公認スポーツ指導員資格者の取得に係る経費について補助金交付を行っています。 ・また、指導者向けの研修会について、令和6年度の開催を検討しています。	

## 令和5年度 部活動の地域クラブ活動への移行に係る課題への対応状況（課題管理表）

2023/11/1

分類	内容	課題提起 学保関	対応者	期限	対応	対応完了日
10	指導者の量 教員が「休日だけでなく、平日も指導に関わりたくない」という意思を表明する状況が予想される。休日も、まして平日の地域クラブ活動の指導者を確保することは困難である。一方で子どものスポーツや文化の活動の衰退は避けるべき。指導者を安定的に確保できる体制を手当てを含めて検討し、整えてほしい。持続的に関わることのできる指導者を確保するために人材バンク等の検討をお願いしたい。		教育政策課 スポーツ事業推進課	2023/12/1 2024/12/1	人材バンクについては、県教委が設置しているケースがほとんどですが、今後も県の動向や他の先進自治体の状況等も参考にしながら、よりよいマッチング方法について研究していきます。 市の職員が、平日の勤務時間内に地域クラブの指導者を希望した場合に、職免の対応が可能か、検討していきます。	
11	指導者の量 国は教員に支給されてきた教員調整額の見直しを図っているようだが、今後残業代が支払われることで、教員が平日の時間外に部活動指導を担うという方針があるのか。国の動向を教えてください。		学校教育課	2024/3/31		
12	会費 地域クラブ活動への移行は、低廉な部費から高い月謝を支払うことへ転換されることが予想され、「やってみたい」活動を行えない生徒が一定数生じることが考えられる。低廉な月謝となるよう補助を検討いただくか、低廉な月謝となる地域クラブ活動を創設してほしい。そうでないと、スポーツや文化活動の衰退を招きかねない。		教育政策課 スポーツ事業推進課	2024/3/31		
13	送迎 今まで通学する中学校で練習が行われてきた。地域クラブ活動では活動場所は遠方になる可能性がある。周回バスなどにより、「やってみたい」を続けられるシステムを検討してほしい。		公共交通課	2024/3/31		
14	産学官の連携 体育館や文化施設を有する一般企業や、スポーツ関連企業、あるいは、近隣大学との連携により、地域に根ざすスポーツや文化の活動を醸成してほしい。		スポーツ事業推進課	2024/3/31		
15	第3者機関 部活動であれば、生徒間のトラブルや顧問の不適切な対応は、学校や教育委員会が指導管理してきた。今後地域クラブ活動を管理し、指導する機関が必要になるのではないか。		スポーツ事業推進課	2024/3/31		
16	保険 地域クラブ活動への加入に際しては、子どもや指導者の怪我や事故への保障をカバーできる学校の共済保険と同等の保険への加入をお願いしたい。		学校教育課 スポーツ事業推進課 文化振興課 生涯学習課	2023/6/30	<2023/7/5> ・学校を由来とする地域クラブ活動に対しては、スポーツ安全保険への加入を推奨しています。 <2023/7/5> ・スポーツ安全協会に保険の案内用パンフレットの送付を依頼しました。	
17	施設・用器具 地域クラブ活動が学校施設を借りられないと活動できない。中学生が所属する団体には学校施設の優先利用をお願いしたい。そのための学校開放を検討してほしい。その際、校舎に入らなくてもよい外トイレの充実や、ナイター整備も検討願いたい。また地域施設も同様に検討願いたい。		学校教育課施設担当	2024/3/31	学校施設の優先利用を検討します。また、体育館トイレが外部から使用できるよう検討します。ナイター設備は、地域住民との調整や費用も多額にかかるので、整備に時間がかかります。既存の施設の利用をお願いします。	
18	施設・用器具 たとえば吹奏楽では、楽器を保管でき、素早く練習を行うことのできる学校の音楽室の利用が期待される。この場合、地域クラブ活動が利用できる学校開放の在り方が求められる。具体的には、地域指導者が利用可能となるよう施設等の在り方を検討する必要がある。		学校教育課施設担当	2024/3/31	学校職員以外の方が校舎の中に入れるよう、機械警備の方法を検討します。	
19	施設・用器具 平日や休日の学校施設開放に学校が関わらない仕組みを作ってほしい。		学校教育課施設担当	2024/3/31	学校施設の貸出ですので、全く関わらない仕組みはできません。	
20	施設・用器具 部活動では消耗品や備品として整備され利用できた用器具（デジタルタイマーやボール、楽器など）を地域クラブ活動は利用可能か。利用できる体制が必要だと思われる。		学校教育課施設担当	2024/3/31	サッカーゴールやバレーボールの支柱等は従来どおり貸出します。ボール等の消耗品は、クラブで用意していただきたい。デジタルタイマーや楽器の貸出しは学校と協議したい。	
21	指導方針 当面、平日と休日とで異なる指導者が指導するため、指導の方向性が異なると混乱する可能性がある。またどちらの団体で大会に出場したらよいかを迷う。		スポーツ事業推進課	2024/3/31	<2023/11> 大会への出場については、所属クラブの選択と同様に、子どもたちの主体的な選択として、自分で判断し決めてもらうものです。	

令和5年度 部活動の地域クラブ活動への移行に係る課題への対応状況（課題管理表）

2023/11/1

	分類	内容	課題提起		対応者	期限	対応	対応完了日
			学	保 関				
22	兼職兼業による指導の混乱	兼職兼業が許可された教員が、平日は部活動の野球を指導し、休日は地域クラブ活動のサッカーを指導している。休日に中体連大会と地域クラブ活動の大会とが重なった場合、どちらを優先する必要があるか。本務は学校であることから部活動を優先することは理解しているが、一方で地域クラブ活動の醸成を目指す際には、この問題がクリアにならないと足かせになる。可能であれば、このような問題をクリアするために休日のみならず平日の部活動の廃止を検討してほしい。			学校教育課	2024/3/31		
23	特色ある地域クラブ活動	活動自体を楽しむレクリエーション志向の地域クラブ活動を増やしてほしい。競技志向すぎると入りにハードルが高くなると思われる。様々な活動を整備してほしい。			スポーツ事業推進課 生涯学習課 文化振興課	2024/3/31	レクリエーション志向のものも含め、受け皿となる団体との調整を進めているところです。	
24	地域クラブ活動の在り方	新規に地域クラブ活動の団体を設立したいが、どうしたらよいらうか。			スポーツ事業推進課 生涯学習課 文化振興課	2023/7/30  2024/4/1	<2023/8/8> ・地域クラブ設立に伴う具体的な要件等について、担当課で詳細を検討しています。 <2023/10/23> 教職員向けの現行部活をクラブ化する場合の流れについて案を作成し、校長会の中学校部会において説明しました。	
25	部活動の在り方	学校は、今後入学する生徒数を勘案して、部活動の存続や他校への委任指導、合同部活動など、部活動の在り方を検討しはじめてよいか。部活動を廃部とすれば、他の部活動の人数が増える偏りが生まれる可能性もある。同様に他校との調整を図る必要はないか。学校として動きたいが、どのように動いたらよいか教えてほしい。この検討の際、学校間のみならず競技協会、中体連等との連携をお願いしたい。また拠点校部活動についても同時に検討願いたい。			学校教育課	2023/12/1	<2023/7/5> ・今後の入学者数を長期的に捉えて、部活動数の適正化を図る必要があります。委任指導や合同部活動を許可する校長会が主導することとなります。 ・拠点校部活動はあくまで部活動の枠組みとなるため、本市では実施を検討していません。拠点校を構成したとしても、地域移行を進めるために、その拠点校の地域移行を再度検討する負担が生じます。また拠点校部活動を指導する指導者は、異動が前提となる学校職員であることを考えると、持続的に関わることのできる指導者を確保できない可能性があります。また指導を希望しない教員が指導を行わざるをえない可能性も払拭できないものと思われれます。	
26	県の財源	休日の部活動には、部活動手当が支給されていた。地域移行が進み、顧問が指導しなくなれば、県はこの財源をどのように活用していくのか。この財源が地域クラブ活動への補助となるか。			教育政策課	2024/3/31	2023/8/1 ・部活動手当とは関係なく、国として地域クラブ活動への新たな補助制度を検討しているようですが、詳細は未定です。	
27	地域特性	山間地の部活動をどのように移行するのか。山間部の学校の生徒の「やってみよう」を実現するために、送迎の問題を含めて検討してほしい。			教育政策課	2024/3/31	山間地においては、移動に要する時間的なロスが大きいいため、ICTを活用したりリモートコーチング等も視野に検討していきます。	
28	地域クラブ活動の在り方	様々な事情を抱えた子のフォローなど、学校が関与せずにできる仕組みを構築してほしい。			学校支援室 スポーツ事業推進課	2024/3/31		
29	指導者	ボランティアでは継続性がない。兼業兼職の謝金は市でなんとかしてほしい。			学校教育課 教育政策課	2024/3/31		
30	市としての理念	種目、場所、時間を子どもが選択できるが、選んだ責任は選んだ側にあること（自己責任）であることを市からしっかり保護者に説明してほしい。			学校支援室 スポーツ事業推進課 文化振興課	2024/3/31		
31	市としての理念	地域移行について、全ての種目の保護者に保護者説明会を開いてほしい。			学校支援室 スポーツ事業推進課 文化振興課	2024/3/31		